



石神井南中学校 学校だより

令和 2年度 第 3 号
発行日 6月 29日(月)
練馬区立石神井南中学校
校長 田 邊 克 宣

元気な声が戻ってきました！

校長 田邊 克宣

学校の段階的再開が第3段階を迎えました。校内に、生徒たちの挨拶の声が久しぶりに響き、それを聞くところから嬉しさがこみ上げてきます。やはり学校は、生徒たちが主役の場である、と改めて実感している次第です。19日には、待ちに待った第60回入学式を滞りなく行い、晴れて三学年が揃いました。新入生は新たな気持ちで、そして2・3年生は後輩に手本を示しながら、令和2年度の中学校生活が始まりました。

4月からの2ヶ月間、昨年度末からは3ヶ月の長きにわたった臨時休業の間、保護者の皆様には大きな支援をいただきました。普通であれば子供たちが朝から夜まで1日の多くの時間を過ごす場所が、突然なくなる、という前代未聞の事態に即し、ご家庭でも様々なご苦労があったことと拝察いたします。そうした中、マスクの品不足に学校としても頭を悩ませていた折、ある保護者から数百枚のマスクをご寄贈いただきました。お勤め先の関係で手に入れられた物を、学校のために、石南中生のために使わせてくださるそのお気持ちに、胸が熱くなりました。紙面を借り、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、休業期間中は、教職員も、この未曾有の出来事に対して、何を、どうすればよいのか試行錯誤の日々を送りました。とにかく生徒の健全育成を念頭において、健康・安全確保と、学習課題の設定をした上で分散参集の計画を立て、それも状況変化の度に変更を余儀なくされ、その都度、次の対策を練る毎日でした。そうした3ヶ月を経て、6月1日から始まった分散登校では、生徒たちが、元気に、そして、今まで培ってきた諸々の力（規範意識や協調性等）をそのままに学校に戻ってきてくれました。その様子を見て、安心すると同時に、この石南中生たちが、新たな世界を創っていくのだと、期待に胸が膨らみました。

生徒たちも、この間にいろいろな気持ちを抱いて過ごしてきたことと思いますが、その上で、今までどおりにスムーズに学校生活を再開できた要因としては、家庭での生活がしっかりなされていたことが大きいと思います。保護者の皆様のご苦労に、改めて感謝申し上げます。

気が付けば今年もすでに半年が過ぎ、巷ではなお、感染拡大防止策の徹底が求められています。本校でも、マスク着用や手洗いの励行等について繰り返し指導しているところです。ご家庭でも、朝の検温等、習慣として定着するよう、引き続きお子様にお声掛けください。

今後の年間行事等の変更につきましては、後掲の内容をご確認ください。これ以外のものについては、決定次第、お知らせいたします。

なお、別添通知のとおり、練馬区として、今年度の宿泊行事がすべて中止となりました。学校としても本当に残念な限りですが、健康安全確保を最優先に考えての措置としては、肯ぜざるを得ないと考えます。代替行事の可否については、区で検討中ですが、石南中としてなができるのか、生徒のために、知恵を寄せあっているところです。これらについても、決定次第、随時お知らせいたします。

また、例年、1学期の通知表発行前に行っていた「評価・評定説明会」につきましては、感染拡大防止のために、冊子配布（9月予定）をもって代替いたします。ご質問等は個別にお答えいたします。

今後も備えあれば憂いなし、学校といたしましても、何があっても、行き当たりばったりとならぬよう、できうる限りの方策を立てた上で、臨機応変に対応してまいります。情勢変化に伴って、さらに急遽の変更も予想されますので、保護者並びに地域の皆様には、どうぞご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

【 年間行事予定等の変更 】

- [延期] 運動会（10月）・文化発表会（2月） ※内容・規模等については検討中
- [中止] 職場体験・臨海学校・オーストラリア海外派遣・オーケストラ鑑賞教室・陸上競技大会
連合音楽会・英語学芸会・演劇発表会・ダンス発表会・スキー移動教室・修学旅行
- [保留] 生徒作品展・書初め展
- [通知表] 10月・3月 発行 ※3年の進路評定は12月